

AGT-300
製品説明書 1 / 3
20190718

水性・耐溶剤性・耐熱塗料

アクアセラコート AGT-300

 **ガンマーケミカル株式会社**

本社工場 〒581-0071 大阪府八尾市北久宝寺2-1-44
Tel 0729-22-0841 Fax 0729-91-3952

九州営業所 〒816-0807 福岡県春日市宝町4-23
Tel 092-591-6660 Fax 092-591-6457

水性・耐溶剤性・耐熱塗料
アクリコト AGT-300

特長	☆ 有機溶剤が0.1% (w t %) 以下で、有機則に該当しません。 ☆ 耐溶剤性に優れている。 ☆ 非危険物で作業性に優れる。 ☆ 耐熱性は300℃です。	
種類	シリコーン樹脂系 塗料	
用途	耐溶剤性が必要な機器類等	
性状	色調	グレー
	比重	1.2 ± 0.05 (20℃)
	加熱残分	45 ± 2 %
危険警告	引火点	非危険物
	発火点	非危険物
	危険物表示	非危険物
	溶剤区分	非該当
塗装条件	希釈液	上水
	希釈率	0~10%希釈
	塗装方法	ハケ、スプレー等
	塗装可能温度	気温5℃以上
	標準膜厚	20~30 μm/回
	標準塗布量	140~180 g/m ² /回 (ハケ塗り) 180~220 g/m ² /回 (スプレー)
	塗膜硬化	150℃×15分以上
	塗装回数	2~3回
	塗装間隔	8時間以上 72時間以内 (20℃)
	用具の洗浄	使用后すぐ水で洗浄して下さい。 塗料が乾いた場合、アルカリ及び酸性の薬品にて洗浄下さい。
荷姿	1kg 4kg 16kg	

○塗膜の物理性能

試験項目	性能	試験方法
A. 耐熱試験	塗膜にチョーキング、クラッキング、ブリストア、ハガレ、変色等の異常なく300°Cの温度に耐える	300°Cに保った電気炉中に試験板を入れ100時間加熱後取り出し室内にて1時間空冷
B. 付着性試験	25 / 25	基盤目セロテープハクリ 1mmマス 25×25
C. 塗膜硬度	塗膜硬度3H以上	鉛筆硬度試験 鉛筆保持角45° 荷重1kg 三菱ユニ鉛筆
D. 耐溶剤性1	ブリストア、ハガレ、シワ等異状なし	NMP、キシリ、トルエン、MEK浸漬試験 150°C×30分キヤ後、素地まで達するようクロスカットを入れる。 上記TPを試料とする。 ガラス製容器に各溶剤を150mmまで入れ試験板をつるして120mmの深さまで浸し100時間後取り出す (クロスカット部が没するように浸漬する)
E. 耐溶剤性2	200回異状なし	NMP、キシリ、トルエン、MEKラビング試験 綿布に各溶剤をしみ込ませ500gの荷重にて塗膜をラビング1往復を1回とし200回ラビングを行う。
F. 塩水性	ブリストア、ハガレ、シワ等異状なし	3%食塩水浸漬試験 ガラス製容器に3%食塩水を150mmまで入れ試験板をつるして120mmの深さまで浸し100時間後取り出す
G. 耐水性	ブリストア、ハガレ、シワ等異状なし	JIS-K-5400 7.2に準拠する 300mlビーカーに90mmの深さまで常温水を入れ試験板をつるして80mmの深さまで浸し100時間後取り出す
H. 耐塩水噴霧	ブリストア、ハガレ、シワ等異状なし	JIS-K-5400 7.2に準拠する 5%に調整した塩水を100時間噴霧

試験板条件：SUS-304を使用。

(サイズはSUS304 50×150×0.7mm)

2回塗装 塗装間隔 4Hr 塗装後 4Hr セッティング 時間を置き 150°C×30分キヤした試験板を上記試験に使用する。(膜厚50~60μ)